

学校だより

第4号

いつも心にあいうえお

令和6年10月1日（火）

発行：那覇尚学院

高等専修学校

文責：初鹿野 修

いつも心にあいうえお

表題の「いつも心にあいうえお」は下記の意味を込めています。

あ：いつでもどこでもだれにでも**あいさつ**

い：なんでも**いっしょうけんめい**

う：**うたごえ**おおきく（自分なりに）

え：**えがお**で

お：**おもいやり**

その心のある那覇尚学院高等専修学校の生徒・教職員でありたいという願いから、初鹿野のモットーを使っています。私は公立の特別支援学校7年、小学校31年間（内教育委員会3年）努め、退職しました。その後は、縁あって専門学校、現在は2校目で今留学生や教職を目指す学生に教職関係の授業をしつつ、中心に那覇尚学院高等専修学校の学校運営をしています。

私は、座右の銘を「いつも心にあいうえお」として、これまで教員生活をしてきました。担任の時は、子どもたちに、管理職の時は、教職員に。常にこの「あいうえお」を言い続ける学校運営をしています。この一つ一つが、生きていくうえで、自分を支えていくものだ確信しているからです。私自身も実践しながら毎日を過ごしています。これからの私達的那覇尚学院高等専修学校の成長は、あなた（教職員・保護者）とともにあると思います。半年たった本校をより充実させていくために一緒によろしくお願いいたします。

学校行事の紹介

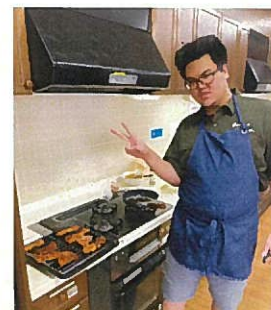
8月2日（金）博物館・美術館見学

- 目的
- ・自主的に学習・行動する力を養う
 - ・展示物を見学し伝統文化、歴史を感じることで沖縄の伝統や文化を親しむ感覚を養う
 - ・沖縄の伝統や文化を学び、「当たり前にある」この環境について新たな気づきを得る機会とする
 - ・公共施設での学習を通して社会のルールや公共でのマナー、責任を学ぶ

上記の目的で、ワークシートを作成し、目的をもった博物館活用に、生徒の自主を活かした学習活動を行いました。ワークシートに記録しながら沖縄の伝統・歴史関心を持ち深い学びを進めることが出来ました。

9月13日（金）生活実習学習

- 目的
- ・調理の技術を身に付け、献立を理解し調理・盛り付け・配膳・試食とそのマナー・後片付けにいたる一連の内容の習得
 - ・調理に必要な食材とそれにかかる費用を理解し、日常生活とつなげていく
 - ・毎日の調理のありがたさを理解する



授業参観も兼ねての実習でした。予算3000円、4品4人前（生徒の家族分）つくることを目指して、下記の写真のようにしっかりと取り組みました。美味しい愛情こもった料理ができました。